

情報共有
(2枚)

非管理機

官邸班様



プロセス対応TM

東京電力株式会社

手許資料

11:50
fix

Nisa班様

* Nisa分室手渡しOKです。

福島地域支援室における、本日(7日)9時定例レク概要について、情報共有いたします。

7/7(木)9時定例レク概要

【説明内容】

①プラント関連パラメータ(7月7日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況・本日の作業予定等について【口頭説明】

○3号機R/B内の調査について

- ・昨日15:24~17:10で窒素封入配管接続部の調査実施
- ・高所作業車がグレーチングと干渉し予定していた高さまであがれなかった
- ・雰囲気線量は50mSv/h
- ・場所は未確認だが127mSv/hと高線量であった場所は、消掃、鉄板の敷設により29.3mSv/hに低下

○1号機建屋カパーの設置工事について

- ・昨日メガフロートへ運搬した資機材を本日物揚場へ運搬
- ・1号機への通路整備、2台目のクローラークレーンの組み立て実施

<1~3号機循環注水冷却>

- ・運転継続中
- ・本日11時頃停止しフラッシング、ベッセル4個交換予定

<1号機>

- 原子炉への注水について
- T/B地下階、トレンチ立坑たまり水の水位について
- 窒素封入について
- R/B地下階の水位について

<2号機>

- 原子炉への注水について
- プロセス主建屋へのたまり水移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階たまり水の水位について
- 窒素封入について

<3号機>

- 原子炉への注水について
- トレンチ立坑、T/B地下階たまり水の水位について

<4号機>

- SFP代替循環冷却系工事について
- T/B地下階の水位について
- SFP底部支持構造物設置工事について
 - ・コンクリート打設(4回目)

<6号機>

- 仮設タンクへのT/B地下階たまり水移送について
- 仮設タンクからメガフロートへの移送について

<その他>

- プロセス主建屋の水位について
 - ・2号機トレンチ立坑、3号機T/B地下階たまり水の移送

- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について
 - ・ 現在移送なし、地下通路からの流水により水位上昇
- 循環型海水浄化装置について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 港湾関連施設の改修工事について
 - ・ 5, 6号機カーテンウォール撤去作業継続実施
- 大型タンク設置作業について

【主な質疑】

Q. 3号機R/Bの線量が50mSvであると作業員が入るのは厳しいのか。

A. 厳しいため防護やロボット等も含め検討中。

Q. 2号機の時は線量はどれくらいで入域したのか。

A. 数字が手元がないが、遮へい等できない場合は、遮へい効果のある服装や作業は短時間とするなどの対策を実施した。

Q. 遮へい効果のある服装とは。

A. 鉛のベスト等。

Q. 3号機R/B内の調査の情報について、11時頃にデータは出てくるか。

A. 整理して出せるようであればお知らせする。

Q. グレーチング作業のグレーチングとは。

A. 金属の網の様な物。高所作業をする際に台を作りその上で作業できるようにする。

Q. そのようなもの(グレーチング)は震災前からあったのか。

A. あった。

以上

小野部 英育

非常管理メモ

NISA 資料

官邸 資料

官庁連絡 資料

東京電力株式会社

手許資料

※多

13:10 fix

1枚

福島地域支援室における、本日（7日）11時30分臨時レク概要について、情報共有いたします。

7/7 (木) 11時30分臨時レク概要

【説明内容】

①福島第一原子力発電所 3号機原子炉建屋内の線量調査結果【資料配布】

②小名浜港における福島第一原子力発電所1号機建屋カバー仮組み状況【資料配付】

③作業進捗状況について【口頭説明】

○4uSFP代替循環冷却系工事について

- ・RHRラインに仮設注入ラインを接続して、空気と水を注入し、配管の健全性確認予定
- ・本日は準備作業実施

○ダストサンプリングの充実化について

- ・サンプリング地点を今後12地点追加予定
- ・本日は9カ所追加、頻度は週に1回程度、詳細は準備が整い次第お知らせする（本日夕方予定）

○水処理設備について

- ・11:00停止、フラッシング等実施
- ・処理量：約15700t（10:00現在暫定値）
- ・淡水化：約5270t（8:00現在暫定値）

【主な質疑】

Q. ダストサンプリング地点は合計12カ所になるということか？

A. 追加地点が12カ所ということ。

Q. 4uSFP冷却工事について、水と空気の注入箇所は？

A. R/B2階のRHR系ラインから注入予定。

Q. 昨日バルブを閉めた理由は？

A. 昨日閉めたバルブはFPC系へのラインであり、RHR系の健全性を確認する作業を実施するため。

Q. 3u窒素封入作業について、今後人が入域して作業を実施するのか？

A. 今回の調査結果も踏まえて今後検討していく。

以上

7/7 (木) 16時40分の福島地域支援室レク概要 (15時定例レク分)

【説明内容】

○速報にて2F1u電源盤からの火花の発生について説明実施 (時報は17:20頃に資料配付)

①福島第一原子力発電所における当社社員の被ばく線量の評価作業状況について (統報3)

【資料配布】

②福島第二原子力発電所の外部電源の信頼性確保に関する報告書の経済産業省原子力安全・保安院への提出について【資料配付】

③原子力発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の地震対策に関する報告書の経済産業省原子力安全・保安院への提出について【資料配付】

④福島第二原子力発電所 プラント状況等のお知らせ (7月7日 午後3時現在) 【資料配付】
※17:20頃に資料配付

⑤福島第一原子力発電所 プラント状況等のお知らせ (7月7日 午前10時現在)【資料配付】

⑥滞留水処理分析結果シート【資料配付】

⑦作業進捗状況について

<水処理装置について>

○12:50起動

○13:02安定運転開始

○ベッセル3個交換実施

(当初4個交換予定だったが、フラッシング後の線量が低く、前回からの運転による線量上昇も少ないため3個に変更)

○淡水化装置について、昨日8:00~本日11:09停止 (タンクの水位が低下したため)

<2号機>

○15:10たまり水のプロセス主建屋への移送停止

<3号機>

○SFPのpH値調整のためのホウ酸注入後のサンプリングを本日17:00頃実施予定

○明日作業員がR/B入域、現場調査予定

本日は5uにて高所作業車を使用した訓練実施

【主な質疑】

Q. 被ばく線量評価について、対象の9名は全員協力企業員か?

A. 全員当社社員。

Q. 2F1uはSFPもRHRで冷却しているのか?

A. その通り。

Q. GISとは何か?

A. ガス絶縁開閉装置。遮断機等をガスが封入された容器内に収納したもの。

Q. 2Fの遮断機は壊れたのか？

A. 壊れていない。裕度も確認されている。
損傷したのは1Fのものである。

Q. 1Fで損傷した遮断機の裕度は？

また損傷した原因は津波によるものか？

A. 詳細は確認できていないが、裕度は1前後かと思う。
損傷した原因は津波ではなく地震である。

Q. 上流の遮断機を開放しなくてはならないということは、当該遮断機を開放しても電源はきているということか？

A. 一次側までは電源がきている状態である。

Q. 2uたまり水の移送はいつまで停止するのか？

A. 検討中。

Q. 5uでの高所作業車を使用した試験は本日実施しているのか。

A. そのように聞いている。

Q. 3uへは明日何時頃入城予定なのか？

A. 詳細は確認できていない。

Q. 3uへ人が入城するのは、貫通部の確認が目的か？

A. 格納容器の壁からの貫通部分の確認を実施予定。
配管がキャップでとまっているのみか、溶接済であるか等を確認する予定。

Q. 他に封入候補箇所はあるのか？

A. 可燃性ガス濃度制御系。
2号機ではこの系統から封入している。

Q. 交換を中止したベッセルについて、具体的な線量は？

A. フラッシング後、4mSv程度以下。

Q. 運用基準が明確になったということか？

A. 現状ではあくまで目安である。

以上

7/7 (木) 福島地域支援室 20時定例レク概要

【説明内容】

①福島第一原子力発電所 プラント状況等のお知らせ
(7月7日 午後3時現在) 【資料配付】

②サンプリング結果について

- ・福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について (第百四報)
 - ・福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について (第百六報)
 - ・福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について (7月6日採取分)
 - ・福島第一原子力発電所タービン建屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について (7月6日採取分)
 - ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果
 - ・福島第一原子力発電所構内における土壌中の放射性物質の核種分析の結果について (続報21)
 - ・福島第一原子力発電所沖合における海底土の放射性物質の核種分析の結果について (続報5)
- ～【全て資料配付】～

③ダストサンプリング位置図 【資料配付】

④福島第一原子力発電所の状況 【資料配付】

⑤作業進捗状況について

○クインスによる2uR/B上部階のダストサンプリング予定について

- ・作業時間は1～2時間程度
- ・作業員は6名
- ・計画線量2mSv
- ・装備：全面マスク、タイベックスーツ、クールベスト

<1～3号機循環注水冷却>

○運転継続中

<1号機>

- 窒素封入について
- R/B地下階の水位について
- 原子炉建屋カバー設置工事について

<2号機>

○窒素封入について

<3号機>

- 原子炉への注水について
- プロセス主建屋へのたまり水移送について
- N2封入ラインの調査 (R/B入域) について

- ・明日の実施可否も含めて検討中
- SFPサンプリングについて

<4号機>

- SFP底部支持構造物設置工事について
 - ・コンクリート打設(4回目)実施

<6号機>

- 仮設タンクへのT/B地下階たまり水移送について
- 仮設タンクからメガフロートへの移送について

<各号機T/B地下階、トレンチ立坑の水位について>

<その他>

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について
- 循環型海水浄化装置について
- リモートコントロール重機によるがれき撤去について
- 港湾関連施設の改修工事について
- 大型タンク設置作業について
- 2F1u遮断機付近での火花発生について
 - ・17:37RHR停止
 - ・17:44一次側の遮断機開放

【主な質疑】

Q. クインス使用は2回目か?

A. 2u水位計取付時以来の2回目。

Q. 階段を上る際にがれき等が支障にはならないのか?

A. 2uでは爆発は起きていないので、がれきによる支障は特段ないのではないかと考えている。

Q. 本日実施のダストサンプリング3地点は何番の箇所か?

A. 確認できていない。

Q. 追加のダストサンプリング地点について、何か機器を設置するのか?それとも人がサンプリングするのか?

A. 協力企業社員が資料を採取し、2Fもしくは5,6uにて分析を実施する。

Q. 本日の作業で3カ所はサンプリング済か?

A. そのように聞いている。

以上